

平成28年度行政評価シート【個表】

平成 28 年 6 月 28 日

評価対象事業	評価者	市民健康課長	石黒 知美
健福-33 医療・保健関係団体支援事業	☒ 自治事務 ☐ 法定受託事務	主管課	市民健康課
		関連課	
総合計画上の位置付け	分野	健康福祉	施策の方針
			市民の健康と安心づくりの推進

1 事業の目的

対象	補助団体等
意図	補助団体等の活動促進のため。
効果	市民の健康衛生水準を向上

2 平成27年度に実施した事業の概要

市民への健康啓発等を行っている団体の運営を推進するために補助金を交付した。

3 事業費等基礎データ

データ区分	26年度決算	27年度決算	データ区分	28年度当初予算	備 考
人 口	177,464人	177,243人	人 口	176,869人	・各年3月31日 (住民基本台帳)
世 帯 数	80,368世帯	80,676世帯	世 帯 数	80,928世帯	
事業の対象者数			事業の対象者数		
運営資源状況			当初予算(千円)	7,340	
決算値(千円)	8,447	7,702	国県支出金	0	
国県支出金	0	0	地方債	0	
地方債	0	0	その他	0	
その他	0	0	一般財源	7,340	
一般財源	8,447	7,702	人員配置数	0.1	
人員配置数	0.1	0.1	人件費(千円)	788	
人件費(千円)	757	806	総事業費(千円)	8,128	
事業経費運営			市民1人当りの経費(円)	46	
総事業費(千円)	9,204	8,508	対象者1人当りの経費(円)		
市民1人当りの経費(円)	52	48			
対象者1人当りの経費(円)					

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	3. 変わらずにある
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	3. 廃止・休止による影響は大きくある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△-3. 受益者が特定できないため、受益者負担を求めることができない
	△-負担未導入	△-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-協働未実施
		協働実施済の場合のパートナー
事業内容の方向性	☐ a: 事業内容を見直す ☒ b: 事業内容は現状通りとする ☐ c: 事業を休止又は廃止する ☐ d: 他事業と統合し、本事業は廃止する	見直しの種類 ☐ 拡大 ☐ 縮小 ☐ その他
		見直しの内容
予算規模の方向性	☒ A: 予算規模を拡大する ☐ B: 予算規模は現状維持とする ☐ C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由 (地域医療センター維持管理費負担金) 休日夜間急患診療所は、市民の健康に関する事業を行う場所であるため、今後も引き続き市の利用分を負担していく。(各種団体補助金) 市の財政状況を考慮しつつ、本市の保健衛生事業の充実に寄与する団体に補助金を交付する。
総評(評価に対する考え方、根拠等)	(地域医療センター) 市民の健康と安心づくりには欠くことのできない施設であるため、今後も現状を維持していく必要がある。	

平成27年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	(地域医療センター維持管理費負担金) 休日夜間急患診療所の小児科医配置日数増に伴うレイアウト変更に伴い、負担割合の見直し等を検討する必要がある。		
課題解決のために行った平成27年度の実績	(地域医療センター維持管理費負担金) 休日夜間急患診療所は、ゴールデンウィーク及び年末年始の患者が多かったが、レイアウト変更は行わなかった。		☐ 解決 ☐ 一部解決 ☒ 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	建物の老朽化に伴い、修繕が必要な箇所が今後増えると考えられる。 休日夜間急患診療所は、ゴールデンウィーク及び年末年始の二科体制による診療に対応するため、レイアウト変更について、引き続き見直し等を検討する必要がある。		

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方									

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	LED電球の導入					単位	%	指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
維持管理費の削減を図る	目標値	10.0	20.0	30.0	40.0	50.0		60.0		
	実績値	2.0	7.0							
	達成率	20.0%	35.0%							
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
指標の内容						単位		指標の傾向		備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30		H31		
	目標値									
	実績値									
	達成率									
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方										

● 事業に関する特記事項

☐ 第3期基本計画前期実施計画重点事業	☒ 19節で予算措置している補助金が含まれる事業
--	--